

## 1 主題

共に学ぼう！深めよう！  
～主体的に学ぶ子どもの育成～

## 2 実践の概要

本校では、令和2年度、主体的に学ぶ児童を育成することで、共に学び、深め合う児童の姿を目指し、児童が学習計画を立てたり、自ら計算の法則を見付け出したりする授業を行った。しかし、学習場面において、児童が学習課題をつかんだり、自らの学習を振り返ったりするといった、児童の主体的な学びを引き出す手立てが十分でなかったため、「共に学ぼう！深めよう！」というテーマに迫ることが難しかった。

そこで、本年度は、以下の二つを重点として授業改善を行っていく。

### 重点1 児童がやりたくなる導入

学習の導入部で児童が主体的に課題解決に向かうことができるように仕掛けを工夫する。

### 重点2 児童がもっとやりたくなる振り返り活動

児童一人一人が、①どのように学び、②何ができるようになったのか を確かめたり、次なる課題をつかんだりすることができるように、振り返り活動を工夫する。

二つの重点それぞれについて手立てを工夫し、「なかまなビジョン」「なかまなビジョンアラカルト」を基にした学習を展開していく。そうすることで、主体的に学ぶ児童を育て、「共に学ぼう！深め合おう！」というテーマに迫っていきたい。

## 3 推進方法

研究の推進は、主として授業実践により行う。授業実践は、1学級一実践とする。

- (1) 学年ごとに年間計画を作成した上で、前期に第一次実践、後期に第二次実践として授業実践を行う。
- (2) 前期終了後、全体会として中間報告会を行い、第一次実践についての成果、課題を共有する。
- (3) 第二次実践は、中間報告で明らかになった課題を受け、改善を加えて実践を行う。
- (4) 第二次実践終了後、全体会として最終報告会を行い、年間に各学年で成果、課題について共有し、次年度につなげる。

